

学校だより

椎の木



令和2年6月1日発行

第5号

流山市立東部中学校

学校再開に向けて

校長 岩本 守

新型コロナ感染予防のため、学校の休校措置が取られていましたが、流山市は6月1日より学校が再開されました。生徒の笑顔と元気な声に包まれることの幸せを感じています。分散登校という形式で、3密をできる限り避け、生徒の安全を第一に段階を追って通常の教育活動に戻れるように努力していきます。長期戦になる可能性もありますが、保護者の方とは連絡を取り合いながら進めて参ります。ご心配な点等ありましたら、担任までお問い合わせ下さい。生徒の健康状況の把握のため、健康観察記録に検温をしていただき、職員が毎日確認をします。体調の優れない場合は、ご自宅での静養をお願いします。

なお、授業時数の確保のために、夏休みの短縮や学校行事の削減等、市教育委員会の決定に基づき教育活動を展開していきます。当初予定の教育活動はできませんが、できる範囲で最大限の教育効果を挙げることができるよう全力を尽くします。学校の様子や取り組みの様子等、随時学校便りやHPにてお伝えします。よろしくお祈りします。

6月1日からの分散登校と学校再開に向けて

【今後の行事等の変更】…生徒の安全の確保と授業時数の確保のため

千葉県民の日 6月15日(月) 授業⑥コマ
 1学期終了 7月31日 授業後6校時終業式 通知表配布
 夏季休業 8月1日～8月23日 (※3年登校日8月3日～7日午前中日課)
 2学期 8月24日～12月25日
 3学期 1月5日～

【各行事で中止となるもの】・東葛飾地方駅伝競争大会は未定

・葛北大会・千葉県大会・千葉県吹奏楽コンクール
 ・市内大会・市内音楽発表会・特別支援交流会
 3年生の部活動のしめくくりをどのようにするか、その代案を検討中です。

・地域合同防災訓練
 ・職業人講話・職場体験学習
 ・体育祭→代案を検討中です。
 ・林間学園・修学旅行→代案を検討中です。

※今後、保護者会にてご説明します。

今後、生徒のモチベーションを高める手立てを工夫し、取り組んでいきます。

- ①部活動のあり方と3年生のしめくくりの仕方をどのように進めるか。
- ②進路指導の進め方
- ③学級作りの進め方と生徒会活動の充実
- ④学力の維持・向上への取り組みの充実と生徒の心のケア

学校再開に向けて以下の計画を立てております。

第1・2週 6月1日～6月12日 学年別分散登校

目標 生活のリズムづくり 登校の習慣作り 体づくり 心のケア、課題の補習

- ・学年登校 男女分けて学習 午前5教科・午後技能教科中心に進める。
- A担任・B担任の設定、登下校指導の応援体制を全校体制で組み、生徒の支援に当たる。教科部会で内容と評価方法、学習内容についてどこをポイントにするか、十分に検討する。
- ・学級の時間の効果的な活用(生徒の様子をきめ細かく観察し、支援する)
- ・悩みアンケートの実施(6月1日配布し、次に回収し、個別に心のケアに対応する)
- ・下校時担任は個別相談を受けることを生徒に周知し対応する。

第3週以降 6月15日～ 学級分散登校A班・B班(学級2分割) 給食開始

目標 正規の日課に合わせての学習活動づくりをする。

正規日課をテブスライド方式で授業実施する。

給食かっぽう着は各自のものを持参する。

部活動の段階的開始を目指します。

6月29日～ 生徒全体登校の予定

目標 正規日課に基づいた授業作り 通常の学校生活に段階を追って戻していく。

6月29日に課題確認テストを実施する。(1教科30分程度)

期末テスト7月17日(金)

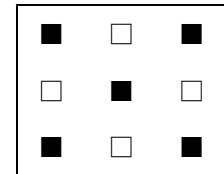
今回の通知表は授業時数の確保のため、授業を終業式当日まで実施します。成績処理期間を短縮し時数確保に努めます。よって通知表は評定のみ記載となります。技能教科は前後期の2回の評価になります。

【1日の生活の中で留意すること】「3密」(密閉、密集、密接)をさける

① 班や小グループでの活動をなくす。机は列体型で授業を行う。

感染予防の徹底

- 3密が重ならないように十分に配慮する。分散登校は3年を優先的に行う。
- 身体的距離の確保 学級を2グループに分ける。



2メートル空ける。
 教卓から1メートル下げるか、前列を空ける等の工夫。
 大声を出しての授業はしない。

音楽の歌唱指導等 家庭科の調理実習の中止 技術科室にポケットクローラー設置予定
 保健体育の密集の運動 身体的接触 健康観察の徹底。段階を踏んでの運動。無理させない。外でのマスクをしたままの運動に留意する。

- 学校図書貸し出しの消毒 自習室
- 登下校時の密集を防ぐ

1 健康観察の強化

- ・生徒は毎朝、検温し、健康観察カードにその日の体調を記入する。
- ・つなぐシートのファイルに健康観察カードを貼り、朝のうちに提出。

＜提出方法＞

分散登校後、体育館でクラスごとに健康観察カードを提出し、健康監査を行う。
 職員が確認し、検温していない生徒は検温をさせる。
 発熱、体調不良の生徒は保健室にて対応し、保護者に連絡をし、早退させる。

2 登校について

- ・発熱、咳、味覚障害等の体調不良がある場合は欠席し、家庭で様子を見る。
- ・体調不良で早退する場合を考え、確実に保護者と連絡がとれるように確認しておく。

3 感染症予防対策について

- ・咳エチケットの徹底。マスクを必ず着用する。
- ・マスクがない生徒、忘れてしまった生徒はキッチンペーパーマスクで対応する。
- ・手洗いの徹底。給食前には必ず全員、手洗いとアルコール消毒をする。
- ・換気の徹底。教室の窓は対角線上を常に開け、常時換気ができるようにする。

4 登校後、体調不調の生徒がいた場合

- ・体調不良の場合、保健室入り口にて非接触体温計で体温測定をします。

＜発熱していた場合＞

- ・すぐに保護者へ連絡し、早退する。第一会議室で待機させる。

＜発熱のない体調不良、ケガの場合＞

- ・保健室で問診。対応。(2人対応できるようにパーティションをきる)

5 消毒について

- ・生徒が下校後、ドアノブ、電気のスイッチ、机等、次亜塩素酸ナトリウムで消毒を行っていく

＜消毒方法＞

- ① 出入り口ドアノブ、スイッチ、机等、手が触れた箇所を消毒する。
- ② 消毒用の雑巾を水でぬらし、拭き取る。